領域	対象	評価の観点	ご意見・ご提言
		<p>総括</p>	<p>○福祉大保育園での実践演習を通じて、学生は保育の理論を学びながら現場での経験を積み、学びの質を高めています。また、能登半島地震の被災地支援としてチャリティー公演を開催し、体育館を避難所として活用するなど、地域との連携が図られています。さらに、文化祭や卒業記念音楽会は地域住民との交流の場となり、多くの来場者を迎えています。</p> <p>○今後は、学校のPRの工夫やSNSの活用を強化し、学校の魅力をより広く発信することが期待されます。一方で、校内のWi-Fi環境の整備などデジタル化が課題となっており、デジタル化に向けた環境整備が求められています。</p> <p>○少子化に伴い学生確保が難しくなる中、福祉を担う人材の育成に向け、より魅力的な学校運営が必要とされています。</p>
<p>教育活動</p>	<p>教授</p>	<p>ふくしだい保育園と連携し、保育現場のスキルの定着に努め、実践力に繋がる学習となったか。</p>	<p>ふくしだい保育園を民営化して1年経過しましたが、昨年同様に実践演習が継続できることは素晴らしく、福祉大学校の強みとなっています。講義での学びに加え、実際の保育現場での経験を積むことで、学びの質が向上します。また、実践演習の振り返りを通じて新たな発見や気づきを得ることができます。保育園を訪問したところ、園児数や職員が増え、活気にあふれていました。学生も夕方や休日に保育園の先生と関わり、良好な連携が取れていて、今後さらに発展していくことが期待されます。</p>
		<p>地域、社会の一員として行動する重要性を考える機会を提供したか。</p>	<p>能登半島地震の被災地支援としてチャリティー公演を開催し、250名が参加しました。学生の協力もあり、有意義な取り組みとなりました。また、体育館が地域の避難所となるなど、防災の面でも地域と連携しています。今年度は悪天候により防災訓練が中止となりましたが、今後も地元区と協力し、防災活動への継続的な取り組みが求められます。学生寮も区内にあるため、地域の活動への参加・協力を進めることが期待されます。</p>
	<p>課外活動</p>	<p>社会を構成する一員として、社会課題を意識し、主体的な行動に繋がる指導をしたか。</p>	<p>介護福祉学科のケアコンテストでは、現場の課題を学生ならではの視点で作品化し、知事賞を受賞するなど、新鮮な発想が評価されました。福祉の仕事が楽しく、幸せを感じられるものになることを願います。また、防災関連の展示会が体育館で開催され、学生が見学しました。福祉大学校がこのような学びの場となることは貴重であり、体験的な学びの重要性を改めて実感しました。</p>
<p>学校運営</p>	<p>学生募集</p>	<p>本校の魅力を明快かつ適切に発信し、志の高い学生の応募に繋がったか。</p>	<p>文化祭や卒業音楽会には双方合わせ約600名の来場者があり、地域との交流の場となっています。学生の成長や魅力を発信する貴重な機会ですので、PR方法や展示の工夫が求められます。SNSや口コミを活用し、情報発信を強化することが重要です。少子化の影響で学生確保が難しくなる中、文化祭や卒業記念音楽会を核に学校の魅力を広めることが求められます。学生会の主体的な情報発信も有効であり、トリプルライセンス取得の強みを活かしながら、魅力的な学校運営を進めることが必要です。</p>
	<p>施設運営</p>	<p>快適かつ安全に学べる環境の維持に取り組んだか。</p>	<p>校舎内のWi-Fi環境に限られた場所にしかなく、高校で全教室にアクセスポイントが設置されていた学生にとっては戸惑う可能性があります。そのため、来年度から各教室を含めた校内全体への整備が求められます。</p>